

しんおんせん

議会だより



こどもは町のたから (浜坂認定こども園入園式)

新年度予算	2
条例の制定と改正	8
臨時議会	11
委員会報告	12
ここが聞きたい	16
ふるさと寄稿	24

新温泉議会だよりは、四季折々の色で印刷しており、今号は桜色のリンクです。

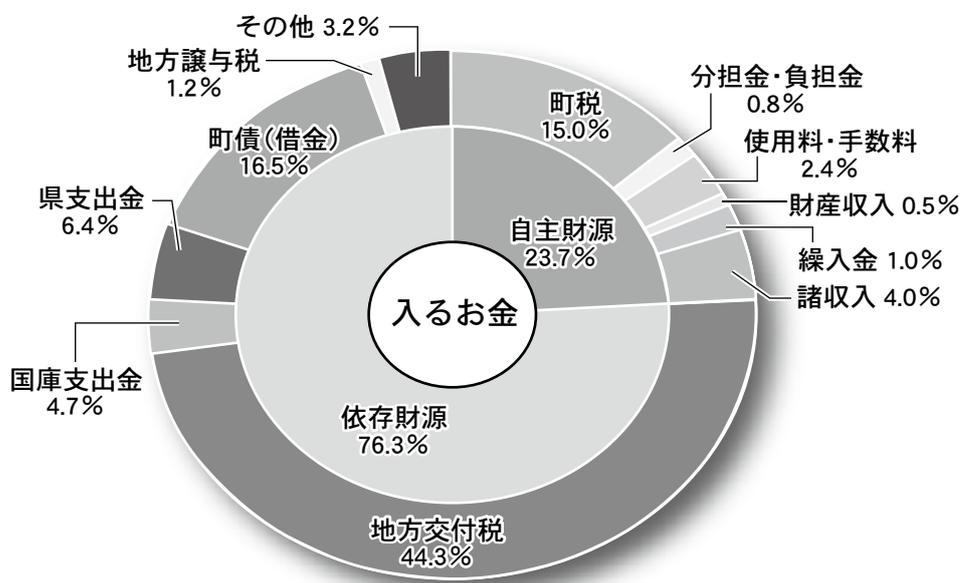
21年度予算 起立採決 賛成10：反対6…可決

良的な使用を！

500万円

の 予 算

前年度比 **11.9%**
増



第22回(平成21年3月)定例会が3月3日に招集され、27日まで25日間の会期で開催しました。町長から条例案11件、事件案6件、平成20年度補正予算案11件、平成21年度予算案15件の提出があり、追加議案として平成20年度一般会計補正予算案が提出されました。

平成21年度予算案は、予算特別委員会を設置し、議長を除く18名の委員で7日間審議しました。請願書2件は、各所管の常任委員会に調査・審査を付託しました。一般質問は、3月3日・4日に行われ、12名の議員が町政全般について質問しました。

おもな事業

(新規)	(単位:千円)
古市集会施設建設事業	24,073
認定こども園事業	156,146
中心市街地活性化事業(町づくり交付金)	22,918
新市水源浄水施設整備・久斗山水源改良	167,685
不法投棄ごみの回収(緊急雇用創出)	2,974
ふるさと雇用再生事業	1,042

(継続)	
御火浦コミュニティーセンター改築工事	128,073
町道改良工事	96,498
浜坂中学校耐震補強工事	711,725
中山間地域直接支払事業(第2期)	89,623
中山間地域総合整備事業(浜坂地域)	137,333
マリナーポーチ維持再生事業	55,481
町民バス・町民タクシー運行事業	126,237

主な質疑

栃谷「道の駅」構想

問 道の駅検討委員会はどのように考えているのか。

答 住民代表6名、町・土木5名の11名で構成する。

一般行政

問 区長、町内会長報酬の決め方はどうか。

答 新年度役員体制の報告と併せて世帯数の報告を受けこれにより配分。

問 町のホームページをもっと工夫をこらさずべきだ。

答 カレンダーの更新を含めて検討したい。

積極的な 予算

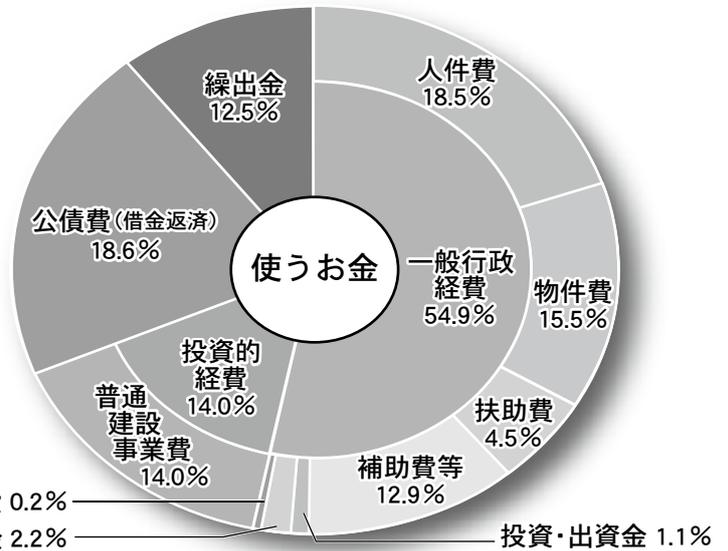
効率・効果

一般会計 102億

一般会計

会計別予算

区分	予算額	前年度比 [%]
一般会計	102億 5,000千円	111.9
特別会計	46億 81,738千円	0.2
公営企業会計	22億 47,366千円	△ 1.3
合計	171億 61,104千円	6.6



問 元浜坂議会議事堂の跡地処分はどのように考えているか。

答 530㎡あり、分割登記して処分したい。

問 ふるさと基金についてPR不足では。

答 もっと幅広くPRに努めたい。

問 公用車の車検は、新車を納めた業者が廃車するまで行うのか。

問 条件になってなく、約束されたものではない。

答 退職調整負担金が多いではないか。

問 各市町村の収支の調整であり、退職者が多くなれば、負担が増える。

問 特養ゆむらの運営状況はどうか。いつまで補助を続けるのか。

問 平成24年まで。発達障害児の対応はどうか。

答 総合的な体制はできていない。幼児期から連携できる方法を考えている。

情報化整備

問 情報化推進について具体的方針はどうか。

答 タイムスケジュールを早急に取り組む。温泉地域の地デジについても、総務省に要望を上げる。

問 幼保一元化は当地域になじまないのでは。

答 少子化の中で、認定こども園がベターと判断した。

問 教育委員会所管の幼稚園が町長部局へ移った根拠は。

答 保育の重要度が高く町長部局へ移した。子ども未来係りを設ける。

問 教育が行政改革の目的となっていないか。

答 子育てを原点に踏まえ、現実を直視して運営している。



区長・町内会長会議 (多目的ホール)

認定こども園

問 男性保育士を採用しては。

答 「ゆめつこランド」に臨時職員が1名いる。

ごみ問題

問 コミ袋の改善をしては。

答 単価アップとなるので、料金値上げをせず、現状でいく予定。

問 発泡スチロールの回収を具体化しては。

答 特別収集を含めて検討したい。

問 ごみは燃やすべきでない、北但行政事務組合の動向は。

答 ごみゼロは困難、環境調査が6ヶ月遅れで推移している。

有害鳥獣対策

問 庭先まで猪が出没、川鶴駆除もすべき。

答 猟友会に協力願っている。「有害鳥獣対策協議会」を立ち上げた。

水産関係

問 外国人研修生の受入れ成果はどうか。

答 10名受入れ、本年度は15名予定しており、成果は上がった。

問 漂着ごみ対策は、海岸美化に向けて、県レベルで取り組むべき。

答 ジオパークの取り組みが3府県にまたがり県レベルの組織が出来たので、予算を含めた要求をしている。

農林関係

問 中山間直接支払制度が最終年度となる。22年度以降はどうか。

答 県から情報は届いていないが、何らかの形で継続されるのでは。

問 農業委員会は、放棄地のパトロールをしているか。

答 毎年必ず実施している。

商工観光関係

問 浜坂駅前の整備は。「足湯」「鉄子の部屋」等看板整備する。

問 リフレッシュパークの誘客方策はどうか。

答 営業時間の延長、バス会社への営業を強化する。

問 薬師湯に区長が在籍している根拠は。新薬師湯についても



完成した七釜ふれあいセンター（七釜区）

財産区の要請に基づいて。

問 浜坂、温泉観光協会の補助金格差はなぜか。

答 格差と言うより、事務費全額、事業費50%で補助。

問 商工会合併問題はどうか。

答 町合併後5年以内が条件で、22年4月を目指している。

マリナーズ改修

問 マリナーズの改修目的は何か。

答 豊かな自然の良さを理解してもらおう施設へ、町づくり交付金事業で実施し、ジオパークの拠点施設として売り出す。

問 夢公社の指定管理料が高くなっているが。

答 収入が大幅減額となったのが要因である。

浜坂地域町づくり

問 町づくり交付金事業計画はどのようにまとめたのか。

答 旧浜坂町時代の、中心市街地活性化の具体化に向けて、商工会、観光協会、庁舎内で協議してきた。

問 南北自由通路の効果をとどのように考えているか。

答 線路をまたいで通行している件で、JRより立ち入り禁止の方針が出ている。高齢者が

安心して通行できる歩道橋である。

防災関係

問 浜坂地域の防災無線の耐用年数とデジタル化は。

答 耐用年数は過ぎており、いつ故障するか分からない。消防無線のデジタル化は平成28年まで。

問 火災報知器の整備は。今年中に区長会に向いて説明する。

学校教育

問 教員の勤務体制で、パソコンメモリーの取り扱いはどうか。

答 個人情報に関する件があり、学校で作業が原則。特例として校長の許可を得て持ち出す。

問 中学校のパソコンによるインターネットの防衛はできているか。

答 セキュリティーの高いセットがされている。



耐震化、大規模改造が行われる「浜坂中学校」

問 部活指導者に手当を出しては。

答 県の事業で派遣制度あり積極的に取り組んでいきたい。

浜坂中学校耐震工事

問 体育館は解体したほうが良いのでは。

答 国の方針で大規模改

造が有利な補助が受けられる。

温泉地域小学校再編

問 小学校の再編について保護者との協議は。

答 説明会を順次行っている。一定の時期に再編検討委員会を持つ予定。

問 複式学級をなくす目的の根拠をさせ。

答 全国的に解消に向けて統合が進んでいるが、努力しても限界がある。

社会教育関係

問 旧町単位で生涯学習の取り組みが異なるが。

答 浜坂は実行委員会で、温泉は生涯学習委員会で推進している。

問 公民館活動と生涯学習の関連はどうか。

答 両地域にそれぞれの利点があり、検討を加えたい。

問 図書費について予算要求したのか。

答 限られた予算の中で、200万円の予算づけ。

問 給食食材の地元利用率(30%)の見直しを図ったのか。

答 米を中心に入札制度を導入しているが、なかなか改善できない。

反対討論 (西村 銀三議員)

人口は年間300人以上減り続けている。20年度の町民税は、見込みより5千万円も減少した。町の力は弱り、町民は苦しい生活に追われている。町の活性化や雇用対策は思いつき、場あたりの対応でしかない。

一方でジオパークを言い訳に、三尾区に1億3千万円の体育館を新築し、マリンポーチには6千万円もの改装費をかけて箱物づくりを力を入れている。

学校統合で体育館などの施設がどんどん余ってきている現状が判断できないのか。

この予算は11月の町長選をにらんだ選挙対策予算となっており認めることはできない。

反対討論 (谷口 功議員)

麻生首相が選挙目当ての景気浮揚策として、地方自治体へ交付金を大判振る舞いしている。2月の補正予算と合わせれば、わが町は10億円もの予算せぬお金を得ている。

その使い方は、麻生首相と同じようにはまいていだけとしか見えないものとなっている。具体的には、ジオパーク関連2億円は、マリンポーチ改修と御火浦コミュニティセンターを設置するというもの。6保育所・幼稚園を統廃合し、3認定こども園で保育と幼稚園教育を一体で行うことは、子育てを経済効率で押し量るものではないのか。また、乳幼児と保護者に重い負担を負わせることにはほしくないか。

いま最も求められている貧困、雇用、地域経済の活性化にほど遠い予算であり、反対する。

賛成討論

(西村 公子議員)

深刻な不況が続く中、本町の財政状況はきわめて厳しい環境下におかれている。しかし、福祉や教育の充実、町民生活の向上への努力、暮らしや福祉のきめ細やかな施策、次世代を担う子供の教育、産業の振興策、農業振興、漁業者への経営安定など、第一次産業の活性化へも努力されている。また生活環境や町づくりへの予算、道路事業では、安全な暮らしをおくれる取り組みなど町民の要求を把握した予算であり、賛成する。



浜坂上水道貯水 1,200t タンク (二日市)

21年度

特別会計

46億81,738千円

公営企業会計

22億74,366千円

可決

質疑

〔介護保険〕

問 これからは認知症の人が増えてくる。どう対応して行くのか。

答 相談の時から保険は使える。施設等で対応を図っていく。

問 最近は施設利用が増えてきている。介護保険の目的から、本来は在宅介護であるべきだ。

答 在宅を重視した制度である。「ささゆり」の利用も在宅支援である。

問 必要なサービスは十分に達成しているのか。

答 住民の要望に応えていきたい。

〔温泉残土処分場〕

問 あとどれくらいの間使用できるのか。

答 14万㎡で、受入れ量によるが後20年は受入れ可能である。

〔簡易水道〕

問 久斗山の改修は膜ろ化ありきではないのか。

答 どうしてもという考えではない。

問 膜ろ化にするという説明を委員会は聞いていない。

答 耐用年数は約5年で、費用は50万円程度である。

問 居組・諸寄の水道管が老朽化している。いつ交換する予定なのか。

答 23年以降に行く。料金の値上げまでに間に合わせるべきである。

問 22年度中に実施計画を作成したい。

答 改良は下水道工事の時に行くべきではなかったのか。

答 無理な場所もあつて、

今後計画的に行っていく。

〔水道〕

問 予算化されている後山の件は、視察には行ったが委員会に提案されていない。

答 説明不足であつたと思いますが、現地視察で理解して頂いたと思つている。

問 理解できない。今後の検討課題であつた。

答 調査ボーリング次第で決定ではない。

問 あまりにも無茶であり、委員会を無視している。

答 ねん詰めができていなかった。

問 二日市の上水道タンクの管理はどうなつているのか。

平成21年度後期高齢者医療制度特別会計予算

反対討論 (谷口 功議員)

この制度は、高齢者を別枠の医療保険に囲い込み、高い負担と安上がりの医療を押しつけるものとなつている。制度が存続する限り保険料は2年ごとに値上げされ、際限のない負担増が国民に襲いかかることになる。

これまでの老人医療保険制度では、75歳以上の高齢者がいる世帯は資格証明書発行の対象外であつた。後期高齢者医療制度では、1年以上の滞納者は保険証を取り上げられることになる。

この制度を実施する兵庫県広域連合組合は保険証の取り上げをしないこと、窓口負担の申請減免制度を設けることなど、ささやかな住民の願いさえ聞き入れようとせず、主に各自自治体の首長等が議会を構成している問題が如実になつている。住民利益に反する予算案に反対する。

答 耐震補強を考えている。

〔浜坂病院〕

問 改革プランは県の指導なのか。

答 県の指導を受けながら、財政との検討を進めている。

問 委員会で「改革プラン」は3月の予算に間に合わすと答弁があつた。

答 財政改善が必要になり、またである。

問 決まつてからでなく、なぜ今だせないのか。

答 委員会で検討すべきだ。県協議が整い次第に提出する。

問 病院をいつまでも長く維持すべきである。

答 できるだけ長く維持していきたい。

問 医師確保はどうか。安心・安全の医療を提供することが大事である。

答 いまのもめごとを解決して、それから医師の確保である。

平成20年度予算 補正しました

一般会計収入・支出それぞれ5億11,072千円減額し、総額を97億22,199千円とする提案があり、質疑ののち賛成多数（11…7）で可決しました。

一般会計

地方バスの維持対策は

- 問** 名前の決め方は、公募で決めた。
- 答** 運営するには大きな赤字になる。
- 問** 収入は20%だが、交付税と補助金で運営していく。
- 答** 運行時間が悪い。
- 問** 23年度からの本格運行にむけて、新年度から見直していく。
- 答** 減便せずに交通弱者を守るべきだ。
- 問** 町民タクシーもあわせて利用していく。

プレミアム商品券は

- 問** 負担を町が多く持つて5千万円くらいにすべきだ。
- 答** 両商工会長の相談の結果であり、一定の節度がある。
- 問** 割引券からプレミアムに変わったのは。
- 答** 当初は誘導部門を受け持つ予定だった。

ケーブルテレビは

- 問** 申請を10月2日で行っているのに減額補正が何故ここまで伸びたのか。
- 答** ブロードバンドの検討のためである。
- 問** 12月議会で県と協議していると言った。
- 答** 県は合併の体をなしていないと言った。
- 問** C A T V失敗の反省は何か。
- 答** 住民に説明できなかったことだ。
- 問** 今後はどうする。
- 答** 公設民営を視野に展開を考えている。
- 問** 浜坂東小学校の通信速度が遅いと言われているが対応は。
- 答** サーバーを替える程度である。
- 問** 他の方法を検討すべきだ。
- 答** 今後検討する。

ポケットパークは

- 問** 減額はなぜか。
- 答** 全体の減額である。900万円から140万円とはおかしい。



泉源の上屋棟（湯村温泉ポケットパーク）

新薬師湯は

- 問** 湯財産区からの繰り入れ604万円の意味は。
- 答** 当初の見積もりが不十分であった。
- 問** 株湯とは。
- 答** 源泉であり、湯財産区との協議書を早期に作成したい。
- 問** 源泉を除く契約だが上屋棟に問題はないのか。
- 答** 工作物なので契約まで及ばない。
- 問** 責任の所在は。
- 答** 町の直接管理である。

その他

- 問** 農業委員会の選挙は別々だが、今後は。
- 答** 現段階では違和感はないが、検討していく。
- 問** 成人式の案内の来ない人がいる。
- 答** 住民票がないから。
- 問** 図書館の駐輪場は。
- 答** まちづくり交付金で。
- 問** 英語指導助手が長期いないのは。
- 答** 配置したいがいらない。
- 問** 商工会の合併は。
- 答** 何度かの調整協議会を持ったが前進しない。22年4月にはしてほしい。

特別会計

国民健康保険

- 問** 温泉地区の3診療所はいつまで継続するか。
- 答** エンドレスではなく、時期を近い将来選択しなくてはならない。
- 問** 歯科診療所は浜坂病院でもいいのか。
- 答** 現状を継続していく。

介護保険

- 問** 報償費と送迎業務の減は。
- 答** 事業と業務の減のためである。
- 問** デイサービスの時間を延長すべきだ。
- 答** 事業者の判断で決定している。

浜坂病院事業

- 問** 病院の改善は医療の質を高めることだ。
- 答** 努力しなければならぬ。各自で研修していただいている。給与費の減は。常勤医師が減ったためである。



完成した湯村温泉ポケットパーク（旧薬師湯跡）

町づくり交付金事業 湯村温泉ポケットパーク完成

賛成 10：反対 8

温泉地域で展開した「町づくり交付金事業」の最終として、薬師湯跡地に整備してきたポケットパークが完成したため、『湯村温泉ポケットパーク条例』を定めました。

◎主な内容

- *名称 湯村温泉ポケットパーク
- *場所 新温泉町湯（薬師湯跡地）
- *指定管理による管理

問 条例の必要性は予算の時から分かっている。条例事務の点検システムが必要でないのか。

答 工事が完成し、一日も早く使用するため条例の協議をお願いする。条例の点検は総務課で行っている。

問 施設前の駐車禁止対策が必要でないか。

答 駐車場への誘導を徹底する。

問 総面積と泉源地の確定面積はいくらか。

答 財産区からの無償貸与面積は410.43㎡、泉源地は3.3㎡である。

問 水銀灯の苦情に対する対策を求めます。

答 要望に配慮して明るさをおさえる工夫をしている。

問 湯財産区の泉源地の上に町が上屋棟を建てているが、覚書が必要でないのか。

答 景観上、上屋棟を建てたが契約を交換する。

赤崎区集会施設譲渡

全員賛成

赤崎コミュニティ消防センターの建設時の起債返済が平成21年3月25日で終り、赤崎区に譲渡するため、集会施設条例から削りました。

問 集会施設の起債返済後、地域への譲渡計画は変わらないか。

答 起債が終了し、地域に譲渡していきたい。

福祉医療費の助成

町独自で継続

賛成 15：反対 2

（欠席1）

県の新改革プランに伴い、福祉医療費等の助成事業が見直され、その部分を町が継続助成を行うため、『福祉医療費助成条例』を改正しました。

◎対策医療費

- *老人医療
- *重度障害者医療
- *母子家庭等医療
- *乳幼児等医療

国際観光ホテル

固定資産税の減額期間

10年を5年に

全員賛成

『国際観光ホテル整備法』に基づく登録ホテル等に対して課する固定資産税の不均一課税に関する条例を税財源確保の見直しで改正しました。

◎改正内容

適用期間 5か年度
（現行10か年度）

参考
*減額率 30%
*登録施設数 6施設

問 宿泊客が減少傾向にある中、なぜ今の時期に改正するのか。

答 行政改革委員会の意見も踏まえての改正である。

問 外国からの観光客を誘致するための制度であり、このままで良いのではないか。

答 関係団体の意向も聞き、理解をいたしたいで改正に至っている。

介護従事者処遇改善

賛成 16：反対 1

（欠席1）

平成21年度からの介護従事者の報酬見直しに伴い、国からの交付金を基金に積み立てて、3年間に取り崩して報酬増額分に対応するため、『介護従事者処遇改善臨時特例基金条例』を定めました。

◎基金 8,721千円

介護保険料基準額

年4,120円増

賛成 15：反対 2

（欠席1）

平成21年度から23年度まで3か年度の介護保険料の基準額を設定するため、『介護保険条例』を改正しました。

◎基準保険料（年額）

38,680円
（現行34,560円）

参考 最低19,340円から最高58,020円の範囲で6段階の保険料が設定されます。

リフレッシュ館 使用料改正の根拠は何か

賛成12：反対6

リフレッシュ館の使用料の見直しと半年券・年間券の使用料を見直すため、『使用料徴収条例』を改正しました。

の判断を求めている。

問 時間延長は、料金引上げの理由にならない。

答 機能訓練、スイミングスクールに職員を1名増やしていく。

問 役員の経営努力がわかる対応を求める。

答 指摘の点は会社で十分検討していただく。

◎町民使用料（旧料金）

単位：円

区分	大人	老人・小学生	幼児
1か月	3,200	1,600	600
3か月	7,200	3,600	1,400
半年	12,000 (9,000)	6,000 (4,500)	2,400 (1,800)
1年	20,000 (15,000)	10,000 (7,500)	4,000 (3,000)

問 改正の根拠と目的は何か。

答 町民の健康増進を目的に利用者の意見を聞きながら検討してきた。

問 温泉利用の使用料の見直しの検討をしたか。

答 指定管理者（夢公社）

七坂八峠線町道に認定

賛成15：反対2
(欠席1)

東浜居組道路の開通に伴い、旧国道が町に移管されるため、町道に認定しました。

*路線名 七坂八峠線

*延長 3,321m

問 維持管理費の見込みはいくらか。

答 消雪工維持管理と除草費で640万円の見込みである。

問 不法投棄が絶えない

答 県の補助を受けて監視カメラを設置する。

問 8月の町移管までに土木事務所に不法投棄対策を求めている。

答 通行止めになった場合、新国道を通行できない歩行者・自転車への対応策を求める。

問 通行止めの解消を図るよう早急に復旧する。

答 通行止めの解消を図るよう早急に復旧する。

町道の消雪工事等 過疎対策費で整備

賛成17：反対1

町道の改良・消雪整備等を過疎計画に加えるため、『過疎地域自立促進計画』を変更しました。

*側溝改良 青下花口線 1,000m

*消雪工整備 浜坂臨海線 400m

浜岡芦屋線 160m

浜坂西線 540m

*集会施設 古市区

問 採択条件と積み残し事業の対応はどうか。

答 用地確保等の条件が整った箇所から事業推進を図っていく。

久斗山辺地計画を策定

全員賛成

久斗山区の簡易水道を改良するため、辺地総合整備計画を策定しました。

*簡易水道浄水施設改良 9,000万円

(内補助金5,500万円)

三尾辺地計画を変更

賛成10：反対8

平成22年までの辺地総合整備計画の事業費を変更しました。

*御火浦コミュニティセンター改築工事 800万円増

131,645千円

*町道三尾村中線改良 200万円増

8,000千円

問 変更の原因は何か。

答 県の審査で自然公園法の高さ制限、屋根の塩害対策で瓦ふき、窓ガラスの落下防止対策で変更が生じた。

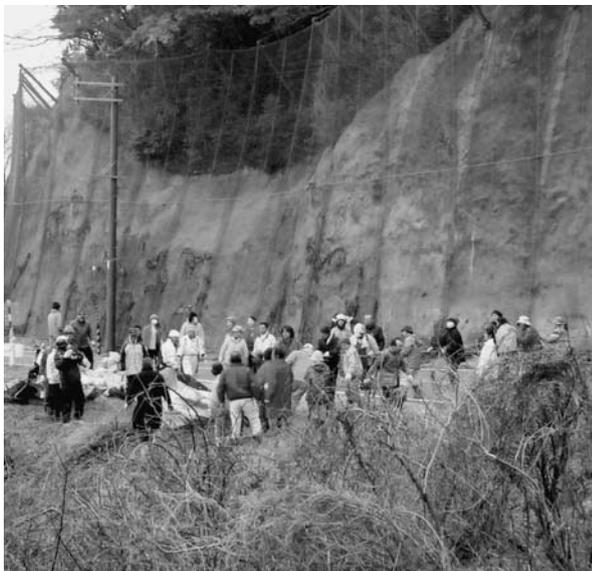
問 町に必要な事業か。

答 小学校再編の約束事理由にはならない。

問 小学校再編の約束事として実施しなければならぬ。

答 ジオパークのサブ拠点の計画は何か。

答 交流拠点として位置付ける。



国道178号線七坂八峠のクリーン作戦

浜坂高校温泉校の建物購入・土地は無償譲渡

議会・委員会への報告を指摘

賛成 10 : 反対 8

雇用の拡大や地域活性化に活用するため、兵庫県から『浜坂高校温泉校の校舎』を取得します。

*種類 建物

*規模 校舎ほか5施設
5,200.99㎡

*所在 新温泉町竹田
*取得金額 2,457万円

参考

土地は無償で譲渡
8筆19,721㎡

問 新聞報道で知った。

議会・委員会には文書での報告を求める。

答 委員会には口頭ではないでいる。

問 予算措置して財産取得を提案するべきだ。

答 予算は土地開発基金で対応し、使用方法が決まりしだい一般会計で買い戻しを行う。

問 元の土地提供者にも経緯の説明を求める。

答 土地提供者・周辺地域に説明が必要である。

財産取得する「旧浜坂高校温泉校跡地」を有効利用して、町の活性化を図るため、『地域活性化施設条例』を定めました。

*施設の種類
地域活性化施設

*場所 竹田奥カンバセ

*施設の利用者 公募
*1か月使用料
208,200円

問 活用方法は、特定の企業に打診しているか。

答 条例が議決された後に公募する。

問 学校、福祉利用の場合、使用料を免除するののか。

答 福祉施設の場合は、計画内容によって判断する。

問 企業の場合は、誘致条例の適用になるか。

答 企業誘致条例に該当すれば適用になる。

問 使用申し込みがない場合の利用方法を考えたい。

答 福祉利用、スポーツ施設利用も検討したい。



浜坂高校温泉校跡地

請願

情報通信基盤整備事業の早期着工に関する請願書

請願者 居組 西垣好徳・春来 田中 董

指杭 宮元一男・湯 岡田衆二

諸寄 山根通敬・丹土 中井祥三

【請願の趣旨】

新年度を迎えるにあたり、町が進めようとしたブロードバンド整備を住民・議会が再度議論することで住民の理解を深め、「いつでも、どこでも、だれでも」情報化の恩恵を実感できる社会の実現をするために高速大容量の通信基盤整備事業を推進されることを強く求めます。

紹介議員 丸山諄二・田中 要

調査・審査結果

*総務教育常任委員会において、採択されました。
*本会議でも採択されました。

物価に見合う年金引上げを求める請願書

請願者 豊岡市日高町野々庄900011

但馬年金者組合支部長 西村恒彦

【請願の趣旨】

①2009年度年金改定にあたっては、緊急措置として物価上昇率にあわせて改定すること。
②その際、無年金・低年金者に「生活支援金」を上乘せし行うこと。
③物価に見合う年金の引き上げを求める意見書を採択し、関係機関に送付すること。

紹介議員 谷口 功

調査・審査結果

*環境福祉常任委員会において、採択されました。
*本会議では、不採択になりました。

国の補正予算より先に

定額給付金 景気対策 6億円を補正

賛成 11名： 反対 5名（欠席 2）

第21回臨時会を2月18日に開催しました。
町長から人事案1件、平成20年度補正予算案2件が提出されました。

◎歳出の主なもの（単位：千円）

定額給付金	285,328
子育て特別手当	10,350
雇用・景気対策	304,873

主な質疑

問 もみじホールの修繕は、高齢者の利用に配慮した改修を求める。
答 特殊建物検査指摘箇所、今後の修繕であり、今後検討したい。

問 補正で事業の前倒しした部分は、平成21年度予算から削減されるのか。
答 平成21年度予定事業の中から、補助金・起債の対象にならない事業を前倒しで実施する。

問 100%の国の補助事業でなぜ基金繰入するのか。
答 補助対象外になる部分に対応するためである。最小限の繰り入れになるようにしたい。

問 地域活性化、生活対策として吟味した補正か。
答 国庫補助事業であり、補助メニューにあったものを補正している。

問 定額給付金の給付は、直接対象者に届く方法を求める。
答 現金給付も視野に入れている。給付方法は十分周知していきたい。

問 定額給付金の補助財源である国の予算は成

立していない。予算として審議して良いのか。
答 国の予算と関連法案成立後、速やかに実施できるように国から補正の指示がきている。

問 赤崎保育所の跡地利用は。
答 公民館活動の要望がきている。協議調整していく。

問 公用車8台の更新が必要なのか。
答 老朽化と維持管理費の額も考慮して計画している。

問 ラジオの受信対策は防災上必要であり、整

ている。
問 リフレッシュ館の貯湯槽の修繕は、早期対応するべきでないのか。
答 100トンタンクの内側溶接部分の湯もれ箇所を修繕する。

問 健康公園の高圧受電装置の修繕の必要性は。
答 電気保安協会の検査で指摘され、21年度の予定を前倒しで実施する。

問 温泉地域の地上デジタル対策はいつするのか。
答 総務省の補助事業で対応するため、要望している。

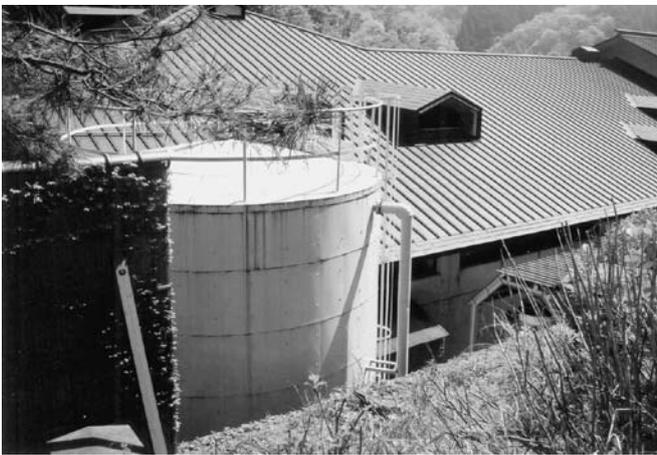
問 地上デジタル対策は進んでいるのか。
答 城山中継局が整備されると直接受信と共聴組合で対応していた。ける。

備対応を求める。
問 NHKに要望している。
答 地上デジタル対策は進んでいるのか。

問 温泉地域の地上デジタル対策はいつするのか。
答 総務省の補助事業で対応するため、要望している。

問 温泉地域の地上デジタル対策はいつするのか。
答 総務省の補助事業で対応するため、要望している。

問 温泉地域の地上デジタル対策はいつするのか。
答 総務省の補助事業で対応するため、要望している。



修繕が行われるリフレッシュパーク貯湯 100tタンク

教育委員 任命に同意

教育委員北村繁行氏は、平成21年1月31日をもって退職したため、後任の任命を賛成多数で同意しました。



山本満男氏（飯野）

委員会報告

総務教育

総務課

- ①職員退職予定者 13名
 定年退職 2名
 勸奨退職 6名
 普通退職 5名
 採用予定者 3名

- ②臨時職員の募集および採用予定者（3月16日現在）
 応募者 227名
 採用予定者 148名

- ③行政組織規則の一部改正
 福祉課の児童係を「子ども未来係」に改める。

- 問 「子ども課」の設置予定はないか。
 答 人口規模から対応は困難。また、「子ども」の部分だけ特別扱いするのは検討の必要がある。

④定額給付金事業

3月16日に申請書の送付を予定している。初回振込は3月31日予定である。

企画課

- ①地域交通政策
 ★餘部鉄橋架け替え事業
 全体費用 30億円
 町負担金 1億1,500万円

★JR山陰線・播但線輸送改善事業
 平成22年度末の餘部鉄橋架け替えの効果を最大限発揮させるため、ホーム・信号などの地上施設の改良と特急「はまかぜ」の高速化を図るため、高

性能車両を導入する。事業期間

平成21年度から25年度
 地上設備費（全体額）
 9億3,000万円

- JR負担 1億9,000万円
 自治体負担
 県 1/2
 6市町 1/2
 車両費用（全体額）
 60億円（21両）
 全額JR負担

★町民バス施行規則の一部改正
 地域のニーズ特性に応じた対応策の検討の中で、バス時刻の見直し、デマンドバス（予約制）の導入などを改正した。



工事が進む「あまるべ鉄橋」

問 浜坂町内の循環はできぬのか。

答 長時間の循環は乗り継ぎにデメリットがある。

問 全但バスの車色はいつになったら町民バスの車色になるか。
 答 予算が許せば本格運行までに統一したい。

②ケーブルテレビ加入状況（21年2月末）

加入数	2,274件
インターネット	583件
CS	355件
衛星劇場	8件
WOWOW	16件
グリーンch	3件

③情報化推進委員会（10名）

21年2月1日から
 23年1月31日

問 委員会の審議内容は。

答 情報について色々な角度で多様な意見を述べていただいている。

問 公募者数と選考方法は。

答 募集は2名。広報で公募した。作文など選考資料とし、2名に委員委嘱した。

④御火浦コミュニティセンター改築

問 塩害対策をした施設か。また、駐車場の確保はできるのか。

答 木造については、施設規模から費用が増となる。屋根は瓦葺とし鉄筋コンクリート造りで塩害を考慮した設計。駐車場はセンター周辺を活用し、新たには設けない。

税務課

①平成20年度徴税等の徴収実績

問 定額給付金は2億7千万円で、税滞納額は1億6千万円である。納税に充てることは。

答 法的には規制はないが、給付金の制度上好ましくないと国の見解である。

教育委員会

学校教育課

①浜坂中学校耐震補強と大規模改修等事業

問 検討委員会の協議内容は。

答 全体の工程について、PTAへの協力要請と改築に備えた物品の移動等協力要請を行った。

②温泉地域小学校の再編の経過

問 理解をどう求めているのか。また、今後の進め方は。

答 課題を一つ一つ解決していく。進め方としてPTA、区長、ゆめつ

こ役員、各校長による委員会を設置し検討していく。

問 要望書の出て来た経過は。

答 小規模校が再編に不安があったのではない

か。受け入れ側も再度の改修工事による児童の不安を感じたのではないか。

問 地区説明会に出るまでに回答すべきでは。

答 適切な時期に回答を出す。

問 今までの経過に間違いがある。

答 統合に反対するものではなく、一括統合することに受け入れ側に不安がある。これを取り除くことが解決の方法であると考えている。

問 教育委員会で段階的統合をする旨の発表をすべきでは。

答 地域に向き理解を求める。

委員会は、小学校再編について、地域に十分な理解を求めるよう質した。

社会教育課

①「但馬の麒麟獅子舞」の国の「記録選択無形民俗文化財」の選択

平成21年1月16日に開

催された国の文化財審議会の審議・議決を経て、但馬地方（新温泉町・香美町）に伝承されている麒麟獅子舞を、国の記録

作成等の措置を講ずる無形の民俗文化財に選択するよう、文化庁長官に答申された。

新温泉町 9件
香美町 1件



諸寄のきりん獅子舞（ケーブルTV）

産業建設

牧場公園課

①来園者の状況、動物飼育状況、施設利用状況報告。

21年2月末現在の来園者数は、17万3,550人。子牛の市場状況は、平均50万円を超えている。他県では30万円台とのこの報告でした。

農林水産課

①水稲の生産調整、中山間地域等直接支払交付金事業、農地・水・環境係全向上対策事業の報告

平成21年度の水稲の作付け面積は、市町間調整で20年度並みの約600ヘクタールになりました。

②水産振興事業補助金交付要綱
平成21年4月1日から実施。

③漁業経営安定化資金利子補給要綱
平成21年4月1日から24年3月31日まで。

④浜坂農産物処理加工施設の管理運営
平成22年度に事業化された施設であったが、近年、利用実績が悪く指摘をされていた。

問 現実を直視すると関係者と協議し、早い処分をすべき。

答 処分の意向をもって担当課には指示をしている。

建設課

①20年度除雪状況
20年度除雪費は4,080万円です。

②地域活性化等の臨時交付金事業の発注状況報告
問 発注件数は35件、各地域からの要望は達成できるのか。また、経済対策としてはどうなのか。

答 要望は、ほぼ達成でき。経済対策としてはあったと考える。

③下夕山残土処分場の報告

開設から6年が経過した。今回、大型事業が終了したこと、中間として決算をする。残土処分場としては今後も継続して行く。

問 将来、調整池等の撤去などが計画にある。防災上から残すべきが普通と思うが。

答 調整池は汚水汚泥対策であり、残土を平地に残す場合は必要。山に返す場合は必要でない。

問 将来を考えると調整池が不要とは思えない。特に埋め立てた状況を考えると。

答 最終、山に返すことを基本に撤去を考えているが、まだ先のこと

であり農林事務所等に協議したい。

④県代行事業町道青下花線の経過報告
21年10月末完了予定。平成7年度から21年度の15年間の事業事業総額 約27億円

商工観光課

①緊急保障制度にかかると企業の認定件数(21年2月末)

認定件数	100件
浜坂地域	55件
温泉地域	45件

②甲府市湯村温泉における「湯村温泉」商標登録への対応

弁理士より「湯村温泉」商標登録申請が、特許庁に申請されている旨報告を受け、関係団体と協議し現在、弁理士の強力を



基幹産業の基地「浜坂漁港」



湯村温泉

得て対抗処置を行っていない。申請が認められる可能性は低いようですが、本町の意思表示として特許庁に情報提供をし、登録の拒絶を要請しているとの報告を受けた。

湯村温泉は、全国に3カ所あるようです。委員会としては、将来に問題を残さないよう指摘した。

環境福祉

町民課

問 ①20年度ごみ及びし尿の受け入れ状況についての報告

答 ゴミの出し方、処理方法等で今後考えられることは、

問 分別システムの細分化と意識の啓発啓蒙である。

答 不法投棄監視カメラの扱いは、

問 新たなゴミを発見した際に、カメラによる確認を行う。ゴミがなければ映像は消去する。

健康課

問 ①20年度国民健康保険事業医療給付費の状況報告

問 ②20年度各診療所の利用状況の報告

問 ③20年度老人保健事業医療給付費の状況報告

問 ④高齢重度障害者医療助成事業実施要綱の一部改正

問 ⑤健康づくり推進協議会要綱の一部改正

問 ⑥妊婦健康診査費助成事業実施要綱の一部改正

福祉課

問 ①介護保険事業の給付、認定状況、ユートピアの利用状況報告

問 ユートピアの運営は良好であるが、指定管理制度の検討はどうか。

答 直営は効率的と考えるが、経費との摺り合わせは行っていない。

問 ②認定こども園運営費等補助金交付要綱

答 委員会としては、教育委員会と福祉課とで認定こども園に対する整合性がないまま要項が出された。問題ありと指摘した。

上下水道課

問 ①下水道接続率の報告

答 担当課が戸別訪問をして、接続のお願いに努めている旨報告を受けた。

問 大口加入者の接続依頼は、

答 負担金の納入依頼、合併浄化槽との比較等も提案している。

問 ②水道料金の減免

答 ★水道料金の減免に関する規則

答 ★独居高齢者所帯に対する水道料金減免処置取扱

要綱

問 減免説明の周知方法は、

答 広報での周知と自治会での周知を行う。

公立浜坂病院

問 ①公立浜坂病院事業の利用及び経営状況について報告（21年1月現在）

問 収益の悪化をどう判断しどう対応するか。

答 70床を55床にし、3階を閉鎖して看護師を「ささゆり」へ移行す



浜坂認定こども園

問 医師については内科医の確保が早急な課題である。

問 病院管理者が現場の状況を受け止めるべき。

答 浜坂病院は但馬の他の病院とは異なることを、県に対して理解を求めている。

問 町民バス料金が安くなった。病院経由のバスを増やしては。

答 町民バスのダイヤを検討中であり、病院経由の増便を申し出ています。

一般質問

ここが聞きたい

温泉地域の小学校再編方針は

町長 段階的統合で進めたい



西 脇 明 議員

問 約一年かけて小学校再編に向けて話し合

いはされ、町長の諮問に対し教育委員会で「複式学級を解消し6校を2校にする」旨の答申が出された。PTAもほぼ賛同し進んでいたかに見えたが、突然新聞発表、段階的統合とは何か、各校区で要望書も出されているが、単純に方向転換するのではなく、充分話し合って進めるべきである。独立機関である教育委員会の存在も否定しかねない町長の行動、発言に対し真意を問う。

町長 温泉小学校の保護者の思いを聞かせていただき、校舎を続けて改造することは、児童の心の問題を考えると、強引にすべきでない

と判断した。決して答申を無視したのではない。

教育長 よりよい環境で子供たちの学習を保証していく義務があり、現時点では答申を生かしながら次の段階へと展開したい。

合併効果はどう判断するか

問 合併四年目を迎え、合併効果が発揮された

と考えるか。当局と議会は二元代表制と言われるが、実態どうか。この際原点に立ち返つ

てみる必要がある。お互いが町民代表であるが、圧倒的に執行部優位に進められる。もっと住民の目線で事業の執行をすべきである。いかに考えるか。

町長 役場の存在感はまさに町民の役に立つ場所

でなければならぬ。二元代表制の本質を見極め、おごらず、高ぶらずの姿勢で対処していきたい。



温泉小学校卒業式

CATV事業の終結宣言を

町長 ブロードバンド(高速大容量)が必要



岡本和雄 議員

問 CATVは国が白紙撤回で、県は不受理なのに「整備」が必要と言われるが。

町長 次なる手法を調査研究している。

問 この事業は事実上「終結」している。素直に認めて終結宣言をするべきでは。

町長 終結はしていない。県下でブロードバンドが完備されていない市町になっている。CATVは一つの選択肢。

問 CATVが浜坂地区で理解されないのは「問題あり」との発言は浜坂地区住民への侮

辱と挑戦と受け取れる。

町長 町全体の整備が必要。民間の参入があてにならないので行政の責任と思う。

問 「条例」が議会で否決されたとしても責任を議会にすり替えている。温泉地域は地デジ対策ができていない。再来年の七月からテレビが映らなくなる。この方が大きな問題なので早急にハットエンド交換して対応すべきでは。

町長 ハットエンド対応は4千万円必要であり温泉地域のみ先行すると合併した新温泉町が分断化される。今年度の予算には入っていないが補正するかもしれない。

問 ユビキタス(いつで

も、どこでも、どんな情報でも)社会が目の前に来ていると言われるが、専門家はケーブルのある所しか役に立たない。これからは電波の時代だと言われる。時代は凄まじい速さで進化している。時代遅れの設備は必要ない。

町長 基本的にブロードバンド整備が必要。

問 電話に例えるとこれから事業(工事)にかかるとの間にあちこち線を張りめぐらして固定電話の工事をしますか。それともアンテナ工事をして携帯電話の不通話地域をなくしますか。

町長 アンテナとアンテナの間は光ケーブルが必要。



浜坂病院の待合室

20年度の実質公債費の比率は

町長 19%で25年度より下がる



小林一義 議員

問 財政健全化法の四指標の推移、監査の機能強化を図るには。

町長 健全に推移する。

問 すべての企業会計も含まれているのか。

町長 含まれている。

問 一般会計からの繰り出し金は増えて行く。下がる要素がない。

町長 繰り出しの中で、借金の返済に充てた。

問 今後繰り出し金のピークがきて財政が厳しくなる。

町長 財政状況としては非常に厳しい。起債発行の抑制に努める。

問 監査機能の強化を図るため、外部監査制度

の導入を提言する。

町長 その必要はなく義務ではない。

問 議会の条例改正により設置できる。

町長 将来の予測により判断していく。

問 実質公債費比率が24年度18・9%とピークになる予測だ。

町長 より悪化すればその時対応していく。

浜坂病院の救急体制は

問 改革プランはいつ提出できるか。

町長 検討中であります。

問 救急車で搬送され点滴された人を、なぜ点滴だけで検査・診察しなかったのか。

町長 二日前に検査している。

問 今は条件が違う。

町長 医師のこと医療問題である。

問 それ以前の「医道」だ。

町長 医師のことである。

問 夜の9時以降は開業医の紹介だけはなぜか。

町長 9時以降は受付していない。

問 こんな差別でいいか。

町長 救急のみの対応です。

「道の駅」の建設は

問 「地元と話し合い」

「県土木との調整」だ。どこまで進展したか。

町長 検討委員会を開催していく。

問 設置すると前向きに検討すべきである。

町長 可否も含めて、委員会を設置していく。

雇用と町の活力は

町長 少子化対策と住みやすい町



西村 銀三 議員

方で税金を納めていない町外業者が入札に入っている。どうなっているのか。

問 正規職員と臨時職員の年収の差は3倍以上ある。若い人たちが地元で生活できるように、正規職員に採用すべきだ。

町長 少子化が進行しているので若い人の雇用は一定の節度を持つべき。

問 鳥取県八東町では、10%以内なら、少々高くても地元業者を優先する「10%制度」を導入している。町の予算は170億だが、何%地元で消費されているか。又税金を滞納している地元業者には入札をさせていないが、一

小学校統合について

町長 10%制度は一つの指標と考えている。地元の消費は何%かは分からない。(町税と入札資格のことに付いて、町長は答える事ができなかった。)

問 諮問から、約1年間論議をしてきて、22年春5校一括統合を実施すると言いきっていたものが、1月26日の教育委員会でころっと変わった。町長の一言で変わるような教育委員会の答申は参考資料にすぎない軽いものなのか。無責任きわまる。

町長 教育委員会の答申をとことんやり抜く性格のものではないと

温泉小学校PTAとの話し合いで理解し、仕切り直しを考えた。22年春、春來小学校、熊谷小学校と温泉小学校を一つに、八田小学校と奥八田小学校は25年春までに温泉小学校に統合させる。



小学校の再編が議論される温泉小学校

町内産業の不況対策は

町長 国、県、商工会、金融機関と協議する



岡坂 峰夫 議員

雇用対策をも含め対応を聞く。

問 世界的な経済不況により町内の各企業は経営的に誠に疲弊状況にあり、雇用削減もやむなしの企業も多く、金融支援が急務である。

町長 商工会の調査では建設業を筆頭に全企業の八割が経営悪化の結果であり、また企業の四割が人員削減しているとのことだ。商工会、金融機関と協議し融資の円滑化にも努め、合わせて国、県等に公共事業等の増大等を強く要請し雇用対策に努める。

定額給付金は プレミアム付商品券で

問 他市町の多くはプレミアム付商品券での給付のようだ。当町は割引券の給付でと強行だが、商工会を含め多数の町民はプレミアム付商品券を強く望んでい

る。民意を素直にくむべきだ。

町長 現在商工会と協議中だ。プレミアム付商品券となれば給付時期もずれこむが選択肢としてはある。

事業の採択基準は

問 ケーブルテレビに反対の地区は事業する要は無いと総務委員会で七釜公民館の建設に議長が発言し町長も「私も同感だ」との発言があったとのことだが許されない発言であり、こんなことで事業の実施可否を決することは許されない。

町長 私の思いを率直に述べたと思うが現実対応している。

温泉地域の小学校再編 説明不足では

問 学校は地域の教育文化の拠点で有ることは当然であり、再編が前後しているが各校区への説明責任の不足が原因ではないか。

町長 調整協議、説明が不足であったと認識している。

浜坂道路の路線決定は

問 高規格道路の路線が決まらなければ、戸田地区のは場整備の区画も決まらず事業着手にも大きく影響する。路線決定の見通しは、いつか。

町長 三月上旬の予定で国の事業裁決が決定次第、早期に測量調査すると聞いている。

ごみ減量化と環境守れ

町長 ごみの減量化は究極の目的



寺谷 健 議員

問 ごみの減量化に向け13分別収集、資源ごみ回収・マイバック運動など推進している。環境美化のためクリーン作戦も展開されている。しかし、ごみの不法投棄は一向に減少しない。国の事業を活用して不法投棄の回収とバトル、県の助成を受け監視カメラの設置も計画されている。次の取り組みを求める。
①ごみの多くを占める、その他プラスチックの回収体制
②生ごみ堆肥化機器の購入助成

③ 不法投棄防止パトロールの恒常化
④ 監視カメラの映像分析と検挙体制

町長 ①その他プラ容器の分別収集は平成24年度からの計画であるが、前倒しで実施できるようにリサイクルセンターの関係地区と協議したい。

② 助成の再開は、ごみの減量化を究極の目的として判断したい。

③ 不法投棄19地区に44箇所あり、可能な部分から整理したい。監視パトロール時の啓発ステッカーは早急に対応したい。

④ 赤外線機能付の移動式監視カメラを設置する。新たな不法投棄ご



不法投棄されたゴミの山 (国道 178 号線)

みを発見した場合に画像分析を行う。
英知の結集で 住みたい町づくり

問 兵庫県が示した50年後の本町の推計人口は、54・5%減少し、7,956人になっている。職員の英知を結集して、子育て支援、雇用対策、住宅施策、特産振興などで、安心・安全で住みたい町づくりと人口の増加施策を求める。

町長 提言いただいた諸施策を総合的に関連を持たせて取り組むため、中堅・若手職員と協議して有効、適切な施策を打ち出していきたい。

携帯電話の不感対策は

町長 一層の整備要請に努める



宮 脇 諭 議員

問 わが町も携帯電話の普及に伴い不感エリアの解消が進んだ。しかしまだ一部地域の期待に反しサービスエリアから取り残され接続のメドすら立たない集落がある。携帯不感地域がごく一部にまで縮小されたがためそこに暮らす地域住民の疎外感は一層深刻さを増しているが対策を求めている。

町長 現在わが町の不感地域は6集落。携帯電話事業者は不採算地域への中継局整備に消極的だった、が今年度より国の補助基準が改正

され一箇所3千万円以上であった事業費基準がそれ以下でも適用されるに至った。今後残された不感地域解消に向け携帯事業者へ強く要請し、国庫補助事業の採択を含め協議を進めたい。

広域「観光圏」

整備は

問 現在、3府県が連携し山陰海岸世界ジオパーク認定を目指している。その先には国内観光客のみならず外国人旅行者の増大を含め受け入れ態勢整備が将来的な観光経済の課題となる。観光圏の認定には県境を越えた他市町との連携が不可欠。認定を受けることによる国の支援メリットと

我が町の取り組みの現状を聞く。

町長 指定のメリットは広域での国の各種支援と民間事業者においても目的に応じた規制緩和

和、助成制度がある。現在、但馬広域観光ネットワーク会議で観光圏そのものを協議検討中。具体的には来年4月をメドに活動展開予定だ。



山陰海岸ジオパーク認定に向けマリンポーチ改修

山陰海岸ジオパーク構想課題は

町長 平成21年ジオパーク認証をめざす



鶴 田 順 久 議員

問 第3回ジオパークのわが国初の選考委員会で選考されなかったが、その総括は。

町長 学術的ネットワークの未整備や地質学的説明不足などが課題となった。次回の審査が今年中に開催されるので認証に向けて努力したい。総括として努力が足りなかった。

問 山陰海岸ジオパークは3市3町がその地域である。3市3町が一体となって推進することが大切。今まで新温泉町がリーダー

としてきた。また事務局が県民局に移ったが、その理由は。

町長 県民局が3市3町の事務局を担っていくことの知事の要請があり、反対もしていない。

問 ジオパークへの新温泉町の取り組みは。

町長 日本におけるジオパークの活動は但馬御火浦が発祥の地である。目指すのはユネスコの認証である。

問 ジオパークの認証は手段であって目的ではない。「海を活用した町の活性化」である。その具体策が見えてこない。

町長 一つ一つの積み重ねが必要であり、裾野を広げ、内容を確立し施設整備を図る。マリ

ンポーチを町づくり交付金事業で具体的な展開を図る。

問 ジオパークが認証されれば何が変るのか。

町長 自然遺産、文化遺産として規制していく中心となる。目的が地域活性化、子供達の学習の場の提供が目的であり、住民の地域活性化につながると考え

る。また世界的にも来訪者がふえている。

問 遊覧船の現状についてどう考えるのか。

町長 香住は三姉妹船長が三世代続いて運航体制がしかれているが、岩つばめは後継者を求めて行く。



小三尾から望む三尾の大島

緊急放送の大切さ

町長 プロはプロとしての対応が不可欠



西村 公子 議員

問 火災発生時の放送時間がかかる。また誤報などあつてはならない。迅速な対応を求め

町長 プロはプロとしての対応が不可欠。遅滞なく捜査の徹底を指示。誤報が重なると住民との信頼感が薄らぐ。

問 火災となれば生命、身体、財産を守る緊急性が要求される。住民への周知徹底は。

町長 研修訓練マニュアル操作の手順を認識し業務に当たることを督促する。

問 救急車対応で住民に對して不手際があつたと聞く。信頼される対応を求め

町長 住民の皆様との信頼関係を密に一層督促していく。



ケーブルテレビの屋外放送施設（竹田区）

問 1月10日大雪警報が発令されたが、CATV告知放送なかった。マニュアルの改善を求め

町長 臨機応変と個人の思いだけの判断ではない。防災計画の中の基本にそつていく。

安心安全な街づくり

問 相変わらずサギ事件が発生している。喫緊の課題として定額給付金への対応は。

町長 手口が極めて巧妙になっている。美方警察署、関係機関と連携し被害防止に取り組む。

問 兵庫県も消費者行政に一層の力を入れると言っている。但馬の各市町では消費者行政に精通した専門相談員の配置を考えている。本町は専門員の配置をどのように考えているか。

町長 21年から3ヶ年計画を策定。消費者行政事務の充実を図る。22年度には専門員の配置も視野に入れて対応する。

御火浦コミセンの役割は

町長 御火浦が日本ジオパークのきつかけとなった



高橋 邦夫 議員

問 ジオパークの世界登録に向け、町民それぞれ

の立場で注目しなくてはいけない。御火浦コミュニケーションセンターはその役割を担うものであると思う。具体的なイメージを伺う。

町長 5年前、天然記念物但馬御火浦の自然景観の保全というリポートが日本ジオパークのきつかけとなった。御火浦コミュニケーションセンターは、このことを強調する必要がある。又、域外あるいは都市との学習交流の展開などのコンセプトも必要と考えている。

病院の「総合診療」は

理解されているか

問 浜坂病院の「総合診療科」の設置理由が、

町民に理解されているとは思えない。医師確保が極めて厳しい現状を見る時、診療所の医師を含めての町プロパー医師数に不足はないと県は思っていないか。合併3年以上も経っても医療に対する温度差が依然として解消されてい

浜坂地区にも早急に 火災報知器の設置を

問 本年度温泉地区の火災報知器運動が実施されたようだが、

火災での人的損害解消は大切なことである。浜坂地区においても強力に取り組むべきでは。

町長 器具の金額助成ではなく、設置のPRや地域ぐるみの設置行動と消防団員の協力を頂きながら、

新年度に取組む予定としている。

いてみてはどうか。

町長 総合診療科の設置が何故求められたか説明は不足している。総合病院を

目指した経過、臨床研修制度の見直し、診療所における地域ニーズなどを踏まえ、先ずは、病院を含めた医療の基本的な考え方を確立したい。



町の安全を守る消防団出初式（すこやか広場）

町政の光りを弱者にあてよ

町長 ダイレクトには困難



谷口 功 議員

問 国は、国と地方

を合わせて、800兆円を超える借金がありながら、わが町に突如として10億円余りのお金が交付された。それは、定額給付金を含め、雇用確保、弱者救済、生活支援こそ求められているが21年度予算がそれにふさわしい使い方になっているか。

町長 “国やぶれて山河あり”の感がする。住民要望のインフラ整備を中心としたものと、消費拡大、そして新年度予算に地域活性化を含めている。

雇用対策、消費拡大、経済の活性化の対極に貧困と格差、派遣切りなど日本経済の根本的矛盾が露呈している。年末年始に東京の渋谷公園で「年越し派遣村」開設されたが、その村長が、本来行政がやるべきことだと告発している。町長の感想を伺う。

問 ご指摘は理解する

が、ダイレクトには困難である。

小学校の再編は

学校や地域の合意で

問 町長より小学校再編

についての諮問をどのように受け止められたか。

教育委員長 行革の問題

でなく、純粋に教育的観点からとらえた。

問 答申をして、地域説明会をされ、教育委員

会の方針が揺らぎ地域を混乱おとしいに陥おとしいれていると批判の声が上がっていることをどのよう受け止めているか。

教育委員長 複式解消、望ましい教育環境整備

の方針は変わっていない。

問 今後どのように対応するのか。

教育長 22年4月3校に、25年までには5校を統合する案を説明している。

問 その2段階論が混乱の要因であると批判されているがその方針は変えないのか。

教育長 その通りです。

問 行政と、教育委員会

が独立の関係維持を前提に、学校、地域との協調こそ必要だ。



小学校再編の答弁に立つ山本教育長

「銀ちゃん通信」の内容を問う

町長 町の優位性を発揮、政策の展開



丸山 諄二 議員

説明責任はあるが、一つ一つ反論すべきでない」と判断している。

問 人口減、法人税の

減少、病院の利用者の減、滞納税の増加等々がすべて町政の責任のように報じているがどうか。病院の医師不足、保育園の廃園等々地方と都市部の格差、不均衡が生じている。これは明らかに国政の失敗に帰することと思うが。

町長 国の政策には評価

できる部分とそうでない部分がある。格差についても生活実態、教育、文化その他あらゆる面である。新温泉町の優位性を発揮し多くの方々に支持いただけた政策を展開していきたい。

問 教育長の辞任について

体調不良が原因と言われているが、実は「無理難題な統合を押し付けられた結果で、ケーブルテレビの企画課長と同様、とんでもない計画の犠牲者だ」と報じている。教育長は大変申し訳ない。治療に専念したいと訴えていた。

二人の名誉も人権もない。憶測おぼそしいと恣意的おぼそしいな報道と考えるが。

町長 チラシに書かれて

いる内容ではない。企画課長は一身上と体調について触れた。教育長は人間性、人格から職務を全うしたいが病気には勝てぬと判断したと断言できる。



答弁に立つ馬場町長



さし絵 清水伸子氏

幼少の思い出と、故郷の誇り



インテレクトリアルアセットマネジメント株式会社 社長
NPO 日本的財産戦略協議会 理事

中井 正和
東京都在住
(丹土出身)

小学校への道のりにギョツと睨む牛がつながれており、牛に慣れていない(サラリーマンの家に育った)私は怖くて遠回りしたことを覚えています。下校時に野山から帰る牛の一团にもよく遭遇しましたが、野放しの子牛がじっと私を見て足がすくみました。

一昨年前、商標の関係で霞が関の農林水産省の方に但馬牛について尋ねたことがあります。その時、担当者の「ああ天皇ね」とのことば！何のことかと思いましたが、但馬牛のことを「牛の天皇」と表現していたのです。幼少のころ私を睨んでいた牛は、日本で生産される黒毛和牛の98%のルーツであり、松阪牛などブランド牛の素牛とされている世界一の牛たちだったのです。

奈良時代に編纂された『続日本記』に「但馬は古来牛を愛育し、良畜を産す」と書かれています。但馬のなかでも、現在の新温泉町および香美町の山岳地帯一体は、但馬牛のルーツである蔓牛の閉鎖育種を永年守っている地域です。そこには険しい地形と豪雪、日本海の塩分を多く含んだ土壌、そして先祖が作り上げた但馬牛の血統を守り、牛を家族同然に、愛情豊かに共同生活を行った人たちがいます。最近でも、すばらしい種牛が同郷の丹土から生まれ出たニュースに、伝統は受け継がれているんだなど誇りに感じました。

経済混迷の中、畜産業従事者の状況も険しいとは思いますが、牛飼をやったことがない私が申すのもなんですが、故郷の誇りである美方産但馬牛を繁殖させるための安定した環境づくりを切に願います。牛肉の全世界貿易額は数兆円に上り、美方産但馬牛はいつわりなくその頂点に立つ存在にあります。過疎地の地方自治体はどこも厳しい財政状況を強いられ、ありますが、マネジメントを工夫することで、新温泉町がさらに豊かな自治体になる力を秘めていること、意識しあっていききたいですね。

議会日誌

- (1月) 19日 広報調査特別委員会
- (2月) 6日 環境福祉常任委員会
9日 産業建設常任委員会
12日 総務教育常任委員会
" 議会運営委員会
18日 第21回臨時会
" 全員協議会
20日 議会運営委員会
26日 "
- (3月) 3日~27日 第22会定期会 (25日間)
3日 産業建設常任委員会
" 議会運営委員会
" 全員協議会
6日 環境福祉常任委員会
9日 総務教育常任委員会
10日 産業建設常任委員会
13日 議会運営委員会
17日~26日 予算特別委員会 (7日間)
25日 議会運営委員会
" 産業建設常任委員会
- (4月) 20日 広報調査特別委員会

トピックス

▼本号は3月定期会当初予算質疑、答弁を中心に編集しました。

▼桜の華やかさも終わり山々の木々の若芽、街路樹の若芽ももえぎ色に映えて春爛漫の好季節となりました。春を呼ぶ「ほたるいか祭り」も多くの方々の来町でにぎわいました。町の活性化につながってほしいと願うものです。

▼ふるさと寄稿へ執筆頂きました中井正和氏ありがとうございます。行政も21年度がスタートしました。町の課題解決と住みよい町づくりに向け心新たに頑張りたいものである。

▼おわび
業者委託の原稿が遅くなり発行日が5月になりましたことお詫び申し上げます。

広報調査特別委員会	
委員長	西村公子 健 要 義 明 之
副委員長	寺谷田中 小林一 西脇 俊 之
委員	小林 俊 之

発行者 議長 田村 昭